

放課後等デイサービス 夢門塾 自己評価表

記入日:	2022年 1 月 7 日
事業所名:	夢門塾淵野辺

		チェック項目	はい	どちらともいえない	いいえ	改善目標、工夫している点など
環境・体制整備	①	利用定員と指導訓練室のスペースは適切である		2	4	<ul style="list-style-type: none"> ・内装工事で活動スペースを広くする予定となっている ・レイアウト替えをおこない、少しでも広く安全に取り組むことができるよう工夫を日々している ・狭いと感じる ・活動に応じて、机など片づけることができるものは片づけを行っている
	②	職員の配置は適切である	2	2	2	<ul style="list-style-type: none"> ・職員が体調不良だと加配がつけられなくなる ・土曜開室ができない ・利用人数増加に伴い、はっきりと理解できていない ・マンツーマン対応が常時必要な子が増えたが、それにたいして人員不足
	③	衛生面の管理が行き届いている	2	3	1	<ul style="list-style-type: none"> ・全体的には最大限清潔にしているが、見ず回りが汚れがち ・悪くはない ・WCが1つしかなく狭い。人数に対して少ない ・洗面所が小さいためうがいとぶ→内装工事予定
業務改善	④	業務改善を進めるためのPDCAサイクル(目標設定を振り返り)に、広く職員が参画している	4	2		<ul style="list-style-type: none"> ・日々、スタッフ同士のコミュニケーション、引継ぎがよくできている ・週ごと、月ごと振り返りを行い、次に活かすことができている
	⑤	保護者向け評価表を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者様の意見を把握し、業務改善につなげている	5	1		<ul style="list-style-type: none"> ・前年度の分を活かすことができるよう努めてきた ・何かあれば全員に周知できるよう落とし込みができている
	⑥	自己評価の結果を公開している	1	5		<ul style="list-style-type: none"> ・何のことかわからない ・夢門塾のHPで公表していることを知らないスタッフが多い
	⑦	職員の資質向上のため、会議・研修の機会を確保している	4	2		<ul style="list-style-type: none"> ・常勤は研修必須で時間の確保ができている ・個別の改善点は個別に都度話がある ・日々の子どもたちの指導に使える内容の研修をしてほしい ・昼礼時、資質向上に根ざした自分の動きの確認をしている
適切な支援の提供	⑧	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者様のニーズや課題を客観的に分析した上で、個別支援計画を立てている	5	1		<ul style="list-style-type: none"> ・事前に話し合いが行われ、方向性が決まった上で支援計画が立てられている ・面談の実施、職員間の共有がされている
	⑨	活動の計画をチームで行っている	3	2	1	<ul style="list-style-type: none"> ・大まかな部分は常勤での対応であるため非常勤は行っていない ・決められた活動の詳細はスタッフ間で考え取り組むことができている ・様子等の共有をしている
	⑩	活動の計画が固定化しないよう工夫している	6			<ul style="list-style-type: none"> ・月別、曜日別で重なることのないよう、偏らないよう工夫をしている ・利用者の実態に合わせた計画を立てている
	⑪	平日、休日、長期休暇に応じて、課題を決め、細やかに設定し、支援している	5	1		<ul style="list-style-type: none"> ・子どもたちの利用時間に合わせて予定を変えている ・利用の機会に合わせて、系統的な支援を盛り込んでいる
	⑫	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ、活動を計画している	4	1	1	<ul style="list-style-type: none"> ・基本は集団活動だが、個別の対応も利用者に合わせてしっかりと行っている ・計画はできているが、どの子の特性にも合わせた活動をするには障がいの幅が広すぎる ・実態に合わせて内容を調整して取り組んでいる
	⑬	支援開始前に、職員間で打ち合わせし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認している	6			<ul style="list-style-type: none"> ・非常勤の出勤時間に合わせて行っている ・自分の動きや、マンツーマンでつく利用者の確認をしている
	⑭	日々の支援に関して正しく記録をとる事を徹底し、支援の検証・改善につなげている	5	1		<ul style="list-style-type: none"> ・送り業務終了後、終礼にて1日の報告や振り返りがあり周知ができている ・連絡帳、サービス提供記録、終礼と様子を日々まとめている
	⑮	定期的にモニタリングを行い、個別支援計画の見直しの必要性を判断している	4	2		<ul style="list-style-type: none"> ・勤務時間の都合上、常勤のみでモニタリングを行うことが多い ・必要性の話し合いはしており、最終判断は児発管が行っている ・職員間で共有がなされている
	⑯	ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせ支援を行っている	3	3		<ul style="list-style-type: none"> ・支援計画の主たる部分に意識が向き、他の部分が弱くなってしまふ

関係機関、保護者様との連携	⑰	学校との情報共有(年間計画・行事予定等予定の交換、子どもの下校時刻の確認等)、連絡調整(送迎時の対応、トラブル発生時の連絡)を適切に行っている	4	2		<ul style="list-style-type: none"> ・学校の先生によるところがある ・事故対応、学校連絡等が滞ることあり(タイムラグがある)
	⑱	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定子ども園、児童発達支援事業所または学校等との情報共有と相互理解に努めている		5	1	<ul style="list-style-type: none"> ・アセスメント時、保育園や児発からの申し送り票がある場合にはいただいで把握している ・こちらから出向くことはしていない ・児童発達支援事業者との連携は行われている
	⑲	学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所から障がい福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供している	1	3	2	<ul style="list-style-type: none"> ・これまで例がない
	⑳	児童発達支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けている		2	4	<ul style="list-style-type: none"> ・コロナ禍によりやりとりの機会をとることができていない ・連携の部分は管理者が対応している
	㉑	日常的に子どもの状況を保護者様と連携し、発達状況や課題について共通理解を受けている	4	2		<ul style="list-style-type: none"> ・個人的には、間接的に聞くことの方が多い ・コドモンでの連絡や相談、送迎時などに連絡や相談があり、都度スタッフ共有がなされている
保護者様への説明責任等	㉒	運営規定、支援の内容、利用者負担等に付いて丁寧な説明を行っている	4	1	1	<ul style="list-style-type: none"> ・契約時、採用担当から規定の説明があり、管理者より支援の内容の共有をされている ・スタッフに利用者負担額の説明は時間をとっては行っていない。質問があれば説明している。
	㉓	保護者様からの子育ての悩み等に対する相談に応じ、必要な助言を行っている	5		1	<ul style="list-style-type: none"> ・個人的に保護者様から悩みを打ち明けられるに至っていない ・連絡帳にて都度しっかり返答をすることができている
	㉔	保護者会等を開催し、保護者同士の連携を支援している		1	5	<ul style="list-style-type: none"> ・コロナ禍のため開催できていない
	㉕	子どもや保護者様からの苦情について、対応体制を整備、周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応している	5	1		<ul style="list-style-type: none"> ・入社後それらしき事例はない ・対応するのは基本管理者であり、状況の周知はされている ・対応後、次につながるよう改善に努めている
	㉖	定期的に会報等発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を発信している	6			<ul style="list-style-type: none"> ・夢通信、夢だよりの発行を毎月行っている
	㉗	個人情報保護に十分注意している	5	1		
	㉘	障がいのある子どもや保護者との意思疎通や情報伝達のための配慮をしている	4	2		<ul style="list-style-type: none"> ・スタッフ全員がもう少し専門的な知識を持つよう、日々研修が必要だと思う ・視覚的な説明も取り入れている
	㉙	地域の行事に参加したり、事業所に地域住民を招待する等し、地域に開かれた事業運営を行っている			6	<ul style="list-style-type: none"> ・コロナ禍のため開催できていない
非常時などの対応	⑳	緊急対応、防災、感染症マニュアルを策定し、周知している	2	4		<ul style="list-style-type: none"> ・2020年入社のスタッフには配布されていなかった(改めて周知が必要) ・防災面は少し弱い
	㉑	非常災害の発生に備え、定期的に避難訓練を行っている	2	2	2	<ul style="list-style-type: none"> ・教室内で危険なところがないか、どのようにして非難をするかなど子どもたちと考える時間を設けた ・常動間でのやりとりが主となっている
	㉒	虐待防止のため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしている	3	3		<ul style="list-style-type: none"> ・研修が行われている
	㉓	いかなる場合も身体拘束を行うか否かについて、組織的に決定し、子どもや保護者様に事前に十分説明し、了承を得た上で支援計画に記載している	3	3		<ul style="list-style-type: none"> ・身体拘束は行わないというところを説明し、スタッフ間でも共通理解となっている。行わないことが前提のため、個別支援計画書に記載はしていない。
	㉔	保護者様に記入いただいた与薬表をもとに、子どもへの投与を行い、チェックを行っている	4	1	1	<ul style="list-style-type: none"> ・該当なし ・風邪薬や花粉の薬など必要な場合はコドモンにて連絡があり、スタッフが必ず目視で確認を行い、飲んだことがわかるようスタッフが必ず見る場所に記載をしている
㉕	ヒヤリハットを綴り、事業所内で共有している	5	1		<ul style="list-style-type: none"> ・ヒヤリハットを教室日誌ないで記し、共有できるようにしている ・ヒヤリハットの書式の使用はしていない ・ヒヤリが起こらないように都度確認を行い、未然に防ぐ動きの確認をしている 	